

2015年6月2日

## エフセキュア、サイバー犯罪者に悪用される エクスプロイトの現状を分析

(2015年5月28日ヘルシンキ発 - フィンランド本社発表資料抄訳)

エフセキュアのセキュリティ研究者が、更新されていないソフトウェアやパッチ未適用ソフトウェアを実行している人々に対する、エクスプロイトのリスクを分析しました。

エフセキュアは、ソフトウェアの脆弱性を悪用してシステムを侵害し、サイバー犯罪者にクライムウェアの入口を提供する攻撃であるエクスプロイトのリスクが引き続き高まっていることを警告しています。エフセキュアの実験室では、エクスプロイトキットが絶え間ない脅威となっている理由は、人気のソフトウェアには脆弱性が途切れることなく存在しており、犯罪者がそれを悪用してデジタル脅威を作成するという安定した枠組みができていたためだと述べています。

「ソフトウェアは常に、脆弱性を含んでおり、その脆弱性を悪用するためのエクスプロイトを作成する犯罪者が常に存在します」と、エフセキュアのシニア研究員である、ティモ・ヒルヴォネンは述べています。「これは、犯罪者にとって完全なビジネスモデルとなっています。企業がリリースするセキュリティパッチは実質上、ソフトウェアに脆弱性があることを公に宣言するものだからです。犯罪者は、パッチをリバースエンジニアリングすることで脆弱性を見つけた後、その脆弱性をターゲットにしたエクスプロイトを開発します」

エフセキュアが行った最近の調査は、デジタル脅威のランドスケープにおけるエクスプロイトの重要性を浮き彫りにしています。エフセキュアラボによると、エクスプロイトは2014年後半のクライムウェアキャンペーンから最も多く検出された脅威の40%を占めています。Angler エクスプロイトキットは、マルウェアキャンペーンを作成するために手軽に使えるソフトウェアツールのセットをサイバー犯罪者に提供するツールキットです。エフセキュアによる最新の脅威レポートは、北米における最大のデジタル脅威としてこのエクスプロイトキットの名前を挙げており、ヨーロッパおよびオセアニアではトップ5の脅威の一つに挙げています。

今までのエクスプロイトキットは Java と古いバージョンの Microsoft Windows の脆弱性に対象を絞っていましたが、この6ヶ月は普及率の高い Adobe Flash プラグインをターゲットにしたエクスプロイトキットが急増しています。エフセキュアのセキュリティアドバイザーであるショーン・サリバンは先日、Angler エクスプロイトキットが Flash の脆弱性を悪用していることを強調しました。また、このプラグインを「簡単に手が届く果実」になぞらえて、ソフトウェアのターゲットとしての人気を表現しました。\*

ヒルヴォネンは、セキュリティ研究者が悪意のある可能性がある Flash ファイルを分析するために使用できる、Sulo というオープンソースツールを開発しました。これにより、この1月に Adobe はパッチ未適用の脆弱性を見つけることができました。\*\* ヒルヴォネンによると、エクスプロイトから身を守る方法の1つは、ソフトウェアを常に更新された状態に保つことです。これにより、コンピ

ユーザーをエクспロイト攻撃にさらす脆弱性の多くを排除することができます。「ソフトウェアベンダーは、これらの脆弱性に対するパッチのリリースをきちんと行っています。そのため、パッチがリリースされ次第、それを適用しておくことが重要なのです。ソフトウェアを更新せずに放置しておく行為は、多くの人々が意識せずに冒しているセキュリティリスクであり、サイバー犯罪者がこの種の攻撃戦略を使い続ける動機になっています」

[F-Secure Booster](#) のプレミアム版には、ユーザがドライバーとアプリケーションを監視して、ソフトウェアが最新の状態に維持されていることを確実にするために役立つ、ソフトウェア更新機能が含まれています。また、エフセキュアのビジネス製品には[ソフトウェアアップデート](#)機能が含まれており、企業がソフトウェアを更新された状態に保ち、エクспロイトから身を守ることができるよう支援します。

\*出典: <https://www.f-secure.com/weblog/archives/00002785.html>

\*\*出典: <https://helpx.adobe.com/security/products/flash-player/apsb15-02.html>

#### 詳細情報:

2014 年下半期脅威レポート ダウンロード : <http://news.f-secure.com/ThreatReport2014H2>

Sulo : <https://github.com/F-Secure/Sulo>

\*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

\*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

---



<http://www.f-secure.co.jp/>

## F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社  
カントリーマネージャ: キース・マーティン  
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F  
設立: 1999年5月  
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

---

### 本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: [japan@f-secure.co.jp](mailto:japan@f-secure.co.jp)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>